

1200年の
悠久の歴史の中で
育まれてきた
京都の伝統・文化を学び、
継承するために。

京都芸術大学では、
2021年度の「京都学」講座を
京都市、京都新聞との共催により開講、
市民受講生の募集も行います。

京都学

京都芸術大学

開講

開学30周年記念

京都で育まれてきた
日本の伝統と文化



松山 大耕



長谷川 英文



彬子女王殿下



佐野 藤右衛門



千 玄室



井上 八千代



尾池 和夫



小山 薫堂



片山 九郎右衛門



本多 和夫



中村 宗哲



多紀 顕忍



小西 将清

受講生を募集しています

日時 4月20日(火)~7月20日(火) 全13回 毎週火曜日 会場 京都芸術大学 春秋座 定員 350人(各回)
13:30~14:50(80分講義)

申込方法


- **プレイガイド** でお申し込みをする場合
イープラス(ファミリーマート)、チケットぴあ(セブン-イレブン)
[Pコード/各講座申込: 646260、全講座申込: 993120]
締切 ◆各講座申込:各講座の4日前 ◆全講座申込:4月16日(金)
- **郵便はがき** でお申し込みをする場合
郵便番号、住所、氏名、年齢(グループの場合は全員)、連絡先(電話番号)、
申込内容(受講希望日または全講座申込)を明記し、
〒604-8567(住所不要)京都新聞COM「京都学講座」係まで
締切 ◆各講座申込:各講座の10営業日前 ◆全講座申込:4月6日(火)必着
- **専用応募フォーム**(オンライン受講のみ受付)でお申し込みをする場合
申し込み・詳細は右記QRコードから

(注)・定員に達し次第受付終了。ただし、定員に余裕のある場合は、随時受け付けます。・本講座は京都芸術大学の講座として開講しますので、学生も受講します。

受講料(会場・オンライン) ■各講座申込 3,000円(1回) ■全講座申込 15,000円(全13回)
※いずれも書籍代含む「京都で育まれてきた 日本の伝統と文化」京都新聞出版センター刊

春秋座 独自の新型コロナウイルス感染拡大防止対策

◆感染拡大防止の政府のガイドライン等の対策に加え、空間除菌装置(器)の使用など、独自の対策を徹底し、安全で安心な劇場づくりに努めております。

 **オンライン受講**の場合は、右記QRコード(専用応募フォーム)からお申し込みください。
PC、タブレット、スマホからオンラインで受講可能です。
※受講料の入金確認後、書籍は郵送でお届けします。
※開講当日に「Zoom」での同時配信となります。
受講用URLはメールにてお送りいたします。



主催 学校法人 瓜生山学園
京都芸術大学
旧名称 京都造形芸術大学

共催



協力

文化庁 地域文化創生本部  
京都芸術大学 舞台芸術研究センター

■申込に関するお問い合わせ
京都新聞COM「京都学講座」係 TEL.075-241-6172

■講義に関するお問い合わせ
京都芸術大学プロジェクト担当 TEL.075-791-8763

※おかけ間違いにご注意ください。

1200年の悠久の歴史の中で育まれてきた京都の伝統・文化を学び、継承していくために、
各界でご活躍の皆様を講師にお招きし、「京都で育まれてきた日本の伝統と文化」をテーマに、「京都」の魅力を語っていただきます。

4月20日



尾池 和夫
京都芸術大学 学長

1940年東京生まれ。京都大学理学部卒業。第24代京都大学総長。2008年から日本ジオパーク委員会委員長。13年4月から京都芸術大学学長(現職)。著書に、「日本列島の巨大地震(岩波科学ライブラリー)」、「日本のジオパーク(ナカニシヤ出版)」など。

5月18日



佐野 藤右衛門
植藤造園16代当主

1928年京都市生まれ。天保3(1833)年創業の植木職「植藤」の当主として、16代目佐野藤右衛門を襲名。桂離宮、修学院離宮の整備や京都迎賓館の作庭の他、パリのユネスコ本部を始め各国の日本庭園の施工を手掛ける。「京の桜」など桜に関する著書多数。

6月8日



松山 大耕
妙心寺退蔵院 副住職

1978年京都市生まれ。2007年より現職。09年政府観光庁 Visit Japan 大使。11年京都市「京都観光おもてなし大使」に任命される。14年世界経済フォーラム(ダボス会議)出席等、国境や宗教の垣根を越え活動中。

6月29日



中村 宗哲
千家十職 塗師十三代

千家が指定した千家十職の塗師。父三代諷訪蘇山守十代中村宗哲の次女。祖父十一代・母十二代宗哲に師事。2006年10月家元へ出仕。塗師十三代中村宗哲を襲名。各地にて個展等に出品。先代とはじめた「哲公房」では伝統をふまえ現代のついでとくらしに美しい漆器を提供。

7月13日



片山 九郎右衛門
観世流能楽師

片山幽雪(九世片山九郎右衛門)の長男。2011年十世片山九郎右衛門を襲名。姉は京舞井上流五世家元井上八千代。片山定期能楽会を主宰。全国での公演に出演の他、海外公演にも積極的に参加。重要無形文化財総合指定保持者。国民文化祭・京都2011の開閉会式舞台プロデューサー。

4月27日



井上 八千代
京舞井上流五世家元

観世流能楽師片山幽雪(九世片山九郎右衛門)・人間国宝の長女。祖母井上愛子(四世井上八千代・人間国宝)に師事。2000年五世井上八千代を襲名。日本芸術院会員、重要無形文化財各個指定(人間国宝)保持者。

5月25日



彬子 女王殿下

寛仁親王殿下の第一女子として誕生。学習院大学を卒業後、オックスフォード大学マートン・コレッジに留学。日本美術を専攻し、女性皇族として史上初となる博士号を取得。子どもたちに日本文化を伝えるため、一般社団法人「心遊舎」を創設し、全国各地で活動を続けている。

6月15日



小西 将清
萬亀楼10代目当主

京都の地で創業享保7(1722)年以來300年余りに渡り、宮中の饗宴の際に食される儀式料理である有職料理や京料理を今に伝える。平安中期より続く「瑞祥」というめでたい形を表す厳肅な儀式である「式庖丁」の生間いから流を継承する生間流30代家元生間正保。

7月6日



本多 和夫
平安神宮 宮司

大学で神道学を学び、1975年に平安神宮に入る。2015年に権宮司に就き、18年に宮司に就任。平安神宮の動植物の素晴らしさを多くの方に感じてもらうことに努力。特に庭園の池の環境改善に取り組み、最近は見かけることがなくなったイチモンジタナゴの繁殖に尽力。

7月20日



小山 薫堂
京都芸術大学副学長

放送作家・脚本家。日本大学芸術学部在学中に放送作家として活動開始。多くのテレビ番組の企画・構成、脚本を手掛け、「料理の鉄人」「トリセツ」や映画「おくりびと」では、国内外で高い評価を受け、各賞受賞。エッセイ、作詞など幅広く活動する。下鴨茶寮主人、京都館館長。2025年大阪万博エリアフォーカスプロデューサー。

5月11日



千玄室
裏千家15代・前家元

国際的な視野で茶道文化の浸透と世界平和を願い各国を歴訪。外務省参与、ユネスコ親善大使、日本・国連親善大使などの公職・役職を持つ。文化勲章、レジオン・ドヌール勲章、コマンドール(フランス)など各国より多数受章。京都市・ホノルル市名誉市民など国内外の多くの名誉市民を受ける。

6月1日



長谷川 英文
京都五山送り火連合会々々長

1945年京都市生まれ。生家が代々大文字送り火の点火に携わり、大文字保存会会員として約60年の永きに渡り尽力。92年から保存会役員(理事、理事長)。2019年から京都五山送り火連合会々々長に就任。自然環境や景観の保全の活動にも参加。鞍馬の火祭りなどの伝統行事の継承にも携わる。

6月22日



多紀 顕忍
天台宗 浄蓮華院住職

大原三千院の塔頭・浄蓮華院の住職。大原東部の寺院群は昔から「魚山(大原寺)」と総称される。天台声明を今に伝える第一人者。宗教音楽で邦楽の原点ともいわれる声明の勉強会「魚山塾」を主宰。超宗派の僧侶が在籍する。仏教とともに日本に伝わり、口伝で受け継がれてきた声明の研究・伝承に尽力している。

書籍情報



京都で育まれてきた日本の伝統と文化
2019年度「京都学」講座における菊水鈴保存会離子方、及び藤倉名生氏の演奏を特別配信しています(本書内QRコード等から)。
定価2,200円
A5判、オールカラー、約260頁、並製本
京都新聞出版センター刊 075(24)6192
発売 全国書店にて発売中